子ども企画委員ニュース No.4

「子ども☆ミライ会議 in 桑都の杜」特集号

10 月 3 日(土)「桑都の杜」オープン！

令和 8 年(2026 年)10 月3日(土)、八王子医療刑務所跡地に「桑都の杜」がオープン！ このオープニングイベントの中で、「子ども☆ミライ会議 in 桑都の杜」を実施しました。

その模様を、事前のワークショップと合わせて、報告します。



事前ワークショップ

9 月 27 日(日)、生涯学習センターにて、事前ワークショップを行いました。子ども企画委員 6 名が参加し、オープニングイベントでの子ども☆ミライ会議に向けて準備をしました。





グループで話した内容を共有

桑都の杜について、写真や HP を見て学んだ後、「この場所(桑都の杜)をあなたならどう利用しますか？」をテーマにグループワークを行いました。その後、「日本遺産・桑都の杜クイズコーナー」の問題や、司会進行の仕方を考えました。

「子ども☆ミライ会議 in 桑都の杜」

10 月3日(土)、桑都の杜セミナー室にて開催しました。グループワークには 14 名(当日参加 3 名含む)が参加し、観覧者は 38 名でした。



意見交換・発表(グループワーク)

「この場所(桑都の杜)をあなたならどう利用しますか？」



事前ワークショップで出し合った意見をもとに、更に意見交換を行いました。付せんに意見を書いて、グループメンバーで共有し、模造紙に貼り付けて意見を分類していきました。

子ども企画委員は、8 月 23 日(日)の「子ども☆ミライ会議」における事前の２回のワークショップでも、グループワークを経験しています。そのときは学生リーダーがファシリテートを行い、職員がサポートしましたが、この日は委員だけでやってもらいました。さすが、経験者ばかりとあって、マトリックスも活用して、巧みにグループの意見をまとめ、発表することができました。

【発表で出た意見の例】

・桑都の杜は「チルい」(落ち着いていて心が安らぐ空間) ・友だちとゆっくり ・自習室で友だちと勉強 ・写真を撮る ・車人形や織物を体験 ・セミナー室で映画を観る ・学校で作った物を展示 ・学校が合同で文化祭 ・ライブラリーでビブリオバトル ・ものづくり体験室の 3D プリンタを使う ・自分の家を地図で探す ・カフェでケーキを食べる、本を読む ・八王子の歴史を知る ・料理教室・杜の舞台で音楽を演奏 ・星空観察 ・花火大会の鑑賞 ・ハロウィンパーティー ・桑都の杜のマスコットキャラクターを作ってほしい ・(利用した)感想を付せんに書いて、ボードに貼りたい ・桑都の杜にやりたいことを直接伝えられる仕組みや、小学生から大学生までスタッフとして活動できる仕組みがあると良い。

“ミライ”の子ども企画委員も参加！

観覧者から、飛び入りでワークショップに参加してくれた子どもたちもいました。子ども企画委員になるには、まだ何年か必要な年齢ですが、立派に意見を表現してくれました。





日本遺産・桑都の杜　クイズコーナー

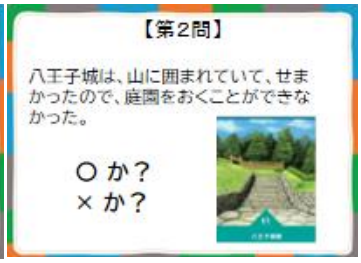
8 月 23 日(日)の「子ども☆ミライ会議」の意見発表の中で、観覧者に日本遺産についてのクイズを出題しました。クイズという体験が、日本遺産の魅力を伝える手段として適していることや、学びにおいても効果的であることを、会場全体で体感しました。また、「桑都の杜でイベントを開いたときに、お客さんにクイズを出すと良い。八王子を好きになってもらうきっかけになる。」という意見も出したことから、今回の「子ども☆ミライ会議 in 桑都の杜」を、それを自分たちで実践するまたとない機会と捉え、子ども企画委員でクイズコーナーを企画・運営しました。



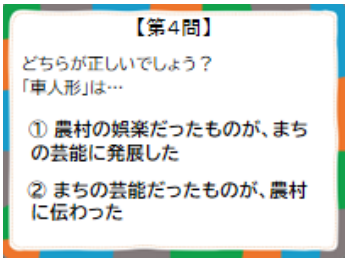
委員が観覧者に出題し、正解だと思う答えに手を挙げてもらいました。観覧者からは、「クイズを通して楽しみながら、日本遺産や八王子について知れて良かった。」などの感想をいただき、大好評でした。

↓ 問題の一部









韓国　始興市からのビデオレター視聴

5 月、海外友好交流都市である始興市から 青年青少年課と、青少年青年財団が本市に来訪されました。子ども☆ミライ会議について話をしたり、はちビバを見学していただいたりしたことをきっかけに、両市の子どもの交流としてビデオレターを交換することになりました。ちょうど、子ども企画委員からも、「日本遺産の魅力を海外に発信したい」「日本遺産を紹介する動画を作りたい」という意見が出ていたので、子ども企画委員出演による日本遺産の魅力を伝えるビデオを撮り、始興市に送りました。そのビデオは、8 月 23 日(日)の「子ども☆ミライ会議」で上映しました。



そして、この「子ども☆ミライ会議 in 桑都の杜」に合わせて、始興市からビデオレターが届きました。視聴した委員からは、「楽しそう！」「夏休みにみんなで行こう！」といった感想が聞かれました。

今回の「子ども☆ミライ会議 in 桑都の杜」では、御観覧の方々に、グループワークや発表を通して、子どもたちのありのままの様子を観ていただきました。「子ども☆ミライ会議」において、子ども企画委員の意見がどのように大事にされ、意見形成されていくのか、そのプロセスを知っていただくことができたのではないでしょうか。

【発行】八王子市子ども家庭部青少年若者課　【問い合わせ】はちビバ松が谷（Tel)042－675－0151